

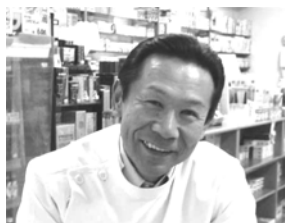
う と ひろたか 公民館・ボランティア館長に宇戸啓隆さん

赤平市公民館は、市民の手で運営している市民のための公民館ですから、館長も市民の目線で活動を応援し参加して下さる方をお願いしたいとの思いから、ボランティア館長（無報酬の館長）という制度を作りたいと考えてまいりました。このたび願いがかなって12月1日に教育委員会から正式に発令され、第一号のボランティア館長として宇戸啓隆さんが就任されました。これから私たちと一緒に、市民の目線で活発な公民館活動を応援してくれることになります。

市民活動支援センターでは、公民館が自分たちの学びの場だという運営方針で、出来るだけ多くの市民の参加・協力をしていただいています。公民館同好会連絡協議会長の高橋三四郎さん初め役員の皆様にもご了解をいただきながら、ボランティア館長に宇戸さんをと教育委員会をお願いをしました。

宇戸さんは、赤平薬剤師会会長、テニス協会会長、市の人権擁護委員などをしていられる方です。今後、いろいろな公民館行事に宇戸さんがご挨拶などに来られますので、よろしくお願ひします。

では、宇戸ボランティア館長より市民の皆様へ就任のご挨拶です。



ボランティア公民館館長
宇戸啓隆

12月1日、ボランティア公民館館長に就任致しました宇戸啓隆です。NPOスタッフの方々の熱い思いに推され公民館のお手伝いをさせていただくことになりました。

「健康で、明るく、楽しく、親しみやすい公民館」をコンセプトに皆様に愛される公民館となるよう努めてまいります。

これからも皆様のお力添えをどうぞ宜しくお願い致します。



ダンボールを使って生ゴミ堆肥化交流会～環境を守り隊～

10月17日(日)に開催した、NPO法人赤平市民活動支援センター「ラビカフェスタ」で、“ダンボールを使って出来る生ゴミ堆肥化”講習会を開き、ご来場の市民の皆様にご好評でした。

昨年は、公民館機会事業としても取り組みましたので、かなりの方が“生ゴミの堆肥化”に興味をもっていることと思います。より良い堆肥を作るためにも、今までに取り組んで成功している方、また今後取り組んでみたいと考えている方の「交流会」を行いたいと思います。気軽にお話し合いに参加しませんか。

生ゴミを堆肥化するにあたっての問題点は、「においの発生」「虫の発生」「温度があがらない」このことの解決方法がわかれば、どなたでも簡単に作れます。【文：環境チーフO】

- ◆とき 2005年 1月25日(火) 午後6時から
- ◆ところ 赤平市公民館
- ◆会費 300円(その日からすぐ使えるダンボール堆肥セットプレゼント)
- ◆定員 30名
- ◆共催 環境を守る女性の会(代表:岡村陸恵さん)
- ◆お問合せ・お申込み NPO法人赤平市民活動支援センター

TEL・FAX 32-3888

E-mail: rabika@mocha.ocn.ne.jp

